

# 2021 年総合生活改善 第 7 回中央戦術委員会

## < 確認事項 >

2021 年 6 月 24 日  
自動車総連

### 1. 全体の解決状況

☆ 自動車総連全体の解決目標としていた 4 月末以降も中小単組を中心に粘り強い交渉を重ねてきた結果、昨日までに集計対象 1,043 単組の 93.7%にあたる 977 単組で妥結又は妥結方向となった。

#### 1) 月例賃金

- ・ 個別賃金については 663 単組が要求し、現時点で 178 単組が回答を引き出している。
- ・ 平均賃金については、賃金カーブ維持分と賃金改善分を合わせた引き上げ額全体の平均は 4,334 円。賃金改善分の獲得割合は 45.6%、平均獲得額は 1,279 円となっている。人数規模別で見ると、賃金改善分の獲得割合・獲得額ともに 299 人以下の中小単組が大手を上回るなど、中小単組の奮闘ぶりが数字にも表れている。
- ・ また、賃金課題や賃金制度の解決・見直しに向けた労使委員会等での継続協議や、中期的に目指す賃金水準の労使での共有等、「絶対額を重視した取り組み」の前進感を得た単組も多く見受けられ、全体として取り組みが着実に進展しているものと受け止める。

		解決単組数	賃金改善分 獲得単組数	平均回答額 〔カーブ維持分+改善分〕	平均回答額 〔賃金改善分〕
<b>全体</b>		<b>977/1,043</b> 93.7% (93.8%)	<b>446 (622)</b>	<b>4,334 円 (4,498 円)</b>	<b>1,279 円 (1,224 円)</b>
業 種 別	メーカー	10/10	4 (13)	6,740 円 (6,851 円)	1,000 円 (1,073 円)
	車体・部品	373/373	137 (232)	4,233 円 (4,443 円)	851 円 (862 円)
	販売	502/562	268 (326)	4,486 円 (4,516 円)	1,551 円 (1,471 円)
	輸送	25/27	10 (13)	2,189 円 (3,208 円)	680 円 (1,101 円)
	一般	67/71	27 (38)	4,178 円 (4,749 円)	999 円 (1,462 円)
規 模 別	3000 人～	30/30	9 (28)	6,018 円 (6,713 円)	789 円 (1,082 円)
	1000～2999 人	60/62	20 (48)	4,913 円 (5,095 円)	815 円 (758 円)
	500～999 人	124/125	61 (83)	4,676 円 (4,805 円)	1,026 円 (1,114 円)
	300～499 人	105/110	45 (89)	4,434 円 (4,748 円)	1,086 円 (1,049 円)
	～299 人	658/716	311 (374)	4,150 円 (4,254 円)	1,398 円 (1,357 円)

( )は前年同時期の数字。

#### 2) 年間一時金

- ・ 年間協定による回答を引き出した 748 単組における年間回答月数の平均は 4.29 ヲ月となっている(前年同時期 4.37 ヲ月)。その内、216 単組が 5 ヲ月以上を獲得しているとともに、前年と月数比較可能な単組の内、368 単組が前年以上の回答を獲得している。

### 3) 働き方の改善

- ・自動車産業の変革期やコロナ禍による変化を踏まえ、多くの単組において、各職場の課題解決や生産性向上、そして新たな時代の働き方に向けた積極的な議論が行われ、職場課題の解決に向けた取り組みを加速させることができている。

### 4) 企業内最低賃金

- ・現時点では 15 単組で新規締結、98 単組で締結水準の引き上げ、3 単組で対象者拡大に至っている。締結額の平均は 163,886 円となっている（前年同時期 163,795 円）。

### 5) 非正規雇用で働く仲間

- ・本年、何らかの形で非正規労働者の処遇改善に取り組んでいる単組は 519 単組となっており、その内 202 単組において、時給や日給の有額での賃上げや、一般組合員に連動した一時金の獲得などの進展が見られている。

## 2. 今後の進め方

- ☆ 今次取り組みの解決状況については、現時点では 93.7%（前年 93.8%）と、前年並みの解決状況となっている。
- ☆ 現時点で未解決となる単組については、各労連の個別サポートのもと、納得のいく回答引き出しに向け最後の追い上げを図るとともに、速やかな解決を目指す。
- ☆ 自動車総連としても、引き続き各労連・単組のサポートを着実に実行すべく、一体となって取り組んでいくこととする。その上で、今後は中央執行委員会にて最後まで取り組みをフォローしていくことを前提に、本日をもって中央戦術委員会による交渉体制を解除することを、ここに確認する。

以 上